

令和5年4月

公益財団法人若狭湾エネルギー研究センター

前田宗利主任研究員が「放射線影響研究奨励賞」を受賞しました

粒子線医療研究室の前田宗利主任研究員が、公益財団法人放射線影響協会  
令和4年度放射線影響研究奨励賞を受賞しました。

同賞は、放射線の生物及び環境への影響、放射線の医学利用の基礎並びに放射線による障害の防止など放射線科学研究の分野において活発な研究活動を行い、将来性のある若手研究者に贈られ、科学技術の進展及び国民保健の増進に寄与することを目的としています。

今回の受賞は、前田主任研究員が取り組んできた研究「X線マイクロビームによる細胞局所照射技術を用いた細胞の放射線感受性変化の機構解明」が高く評価されたことによるもので、3月27日に授賞式及び研究業績等披露という形式で受賞記念講演が実施されました。



前田主任研究員（左）と公益財団法人放射線影響協会 酒井一夫理事長